

令和8年度（2026年度）実施

姫路市消防吏員採用試験案内

消防Ⅱ（18歳～21歳）

消防吏員募集



その一歩が、誰かの未来を守る。



- ◆ 試 験 日 9月20日（日）
- ◆ 受付期間 8月17日（月）～8月28日（金）
開始 8月17日 9時00分
終了 8月28日 17時00分
- ◆ 試験会場 姫路市立飾磨高等学校
- ◆ 受験申込先

姫路市防災センター 3階
姫路市消防局総務課 人事労務担当
〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町3番地
電話番号 079-223-9507（直通）



職種・採用予定人員・受験資格

試験区分		採用予定人員	受験資格
【18歳～21歳】 ※平成17年(2005年)4月2日から平成21年(2009年)4月1日までに生まれた人	消防Ⅱ-A (男性)	5名程度	次の各号に該当する人 (1) 視力 両眼とも視力1.0以上 (矯正視力含む。) (2) 準中型自動車(車両総重量3.5トン以上7.5トン未満)を運転できる免許(5トン未満限定準中型自動車免許は不可)を <u>取得している人、又は採用後3年以内に取得できる人。</u> (3) その他、身体の機能に異常がないこと。
	消防Ⅱ-B (女性)	数名程度	

●採用予定日は、令和9年4月1日付です。

●消防Ⅱの採用予定人員は7名程度です。

●「数名程度」とは、1～3名程度を予定しています。ただし、成績が一定の基準に達しないときは「合格者なし」の場合もあります。

●地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する人は、受験できません。

※ 欠格条項

- (1) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 姫路市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

受験手続

■ 申込方法と受付期間

申込方法	パソコン、又はスマートフォンなどで、姫路市消防局ホームページの「令和8年度実施 姫路市消防吏員採用試験」のページにアクセスして、画面の指示に従って申し込んでください。 姫路市職員採用ホームページ https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000016310.html
受付期間	8月17日(月) 9時00分～8月28日(金) 17時00分



注1 上記申込みとは別に、エントリーシートを本人自筆により記入し、第1次試験日(9月20日)

に持参してください。※エントリーシートは、申込完了後、返信メールに添付します。

2 申込みの際に入力されたメールアドレスにシステムからメールが届きます。メール受信制限を行っている場合、「no-reply-himejicity@bsmrt.biz」からのメールを確実に受信できるようにしておいてください。メールの受信が確認できない場合は、姫路市消防局総務課人事労務担当まで連絡してください。

3 受付完了後、返信メールに記載してある方法に従い受験票を印刷してください。

4 インターネット申込受付期間中に正常に受信したものを有効とします。

5 受験申込期限直前は、システムが混み合うおそれがあります。また、システム機器の保守管理等により、申込受付期間中にシステムが停止する場合があります。余裕をもって早めに申し込んでください。

6 申込みに使用されるパソコン等や通信回線上の障害等に起因するトラブルに関しては、一切責任を負いません。

7 インターネット申込みが困難な方は、受付期間の最終日の4日前までに、姫路市消防局総務課人事労務担当(電話番号 079-223-9507)までご連絡ください。

第 1 次試験

■ 日 時

令和8年9月20日（日）午前9時00分から

※教養試験の事前説明や試験当日の流れを説明しますので、8時45分に集合してください。
（時間厳守、原則として遅刻は認めません。）

■ 試験会場（後頁の地図参照）

姫路市立飾磨高等学校

姫路市飾磨区妻鹿 6 7 2（学校及びその周辺への自動車の乗り入れは禁止します。）

■ 試験当日（9月20日）持参するもの

- 1 受験票（持参しない人は受験できないことがあります。）
- 2 エントリーシート（本人自筆により記入すること。）
- 3 筆記具（HBの鉛筆、消しゴム）
- 4 上履き、**体育館シューズ**、運動のできる服
- 5 昼 食（外食はできませんので、弁当及びお茶を持参してください。）
- 6 飲料水（身体・体力試験時の水分補給用）

■ 試験種目

種 目	出題形式	時 間	試 験 内 容
教 養 試 験	択一式	120 分	時事、社会・人文、自然に関する一般知識 及び 文章理解、判断・数的推理、資料解釈に関する一般知能
身体・体力試験			・握 力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横とび ・立ち幅とび ・持久走等 から当日指定する
口述試験			個別面接

■ 第 1 次試験の結果

10月上旬から中旬（予定）に受験者全員に通知します。また、姫路市ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

第 2 次試験

■ 日時及び試験内容

試験予定日	種 目	試 験 内 容
10月中旬 ～ 10月下旬	適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査
	口述試験	個別面接

注 試験日時等の詳細については、第1次試験の合格者のみにお知らせします。

■ 提出書類

- 1 卒業（見込）証明書
- 2 身体検査書（第1次試験合格者に別途送付します。）

■ 第 2 次試験の結果

11月上旬から中旬（予定）に受験者全員に通知します。

なお、第1次試験同様、姫路市ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

また、補欠合格を決定する場合があります。補欠合格者は、第2次試験合格者の辞退等により採用予定人員に欠員が生じた場合に限り、成績順に繰上げ合格を決定します。

試験結果の開示

この試験の結果については、口頭の請求による本人への情報提供を実施します。

情報提供に当たっては、受験者本人であることを確認する必要があるため、電話やはがき等による請求では情報提供ができません。受験者本人が受験票及び受験者本人であることを明らかにする書類(マイナンバーカード、運転免許証、旅券等)を持参のうえ、受験者本人が直接請求してください。

試験区分	請求できる人	開 示 内 容	開示期間	請求先及び開示場所
第1次試験	不合格者 (本人)	得点、順位及び 合格最低得点	合格発表の日 から1ヵ月間 (土日・祝日を除く)	姫路市消防局総務課 (姫路市防災センター3階)
第2次試験		総 合 順 位		

給 与

■ 初任給

初任給は、採用時の経歴に応じて決定されます。2年制短大卒業者の初任給は、約239,300円、高校卒業者の初任給は、約225,900円(令和8年4月1日現在、地域手当含む)です。

■ 諸手当

地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの規定に基づいて支給されます。

■ 昇 給

通常の場合、年1回昇給します。

■ 休暇等

年次有給休暇の他に、夏季休暇、結婚休暇、子の看護休暇、短期介護休暇、育児休業等の各種休暇・休業制度があり、安心して働くことのできる環境を整えています。

過去5年間の試験実施結果(短大、高校卒業程度)

	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)
受験者数	52 (4)	39 (3)	37 (2)	41 (1)	50 (4)
合格者数	7 (1)	8 (2)	8 (1)	6 (0)	12 (4)
競争倍率	7.4 (4.0)	4.9 (1.5)	4.6 (2.0)	6.8 (0)	4.2 (1.0)

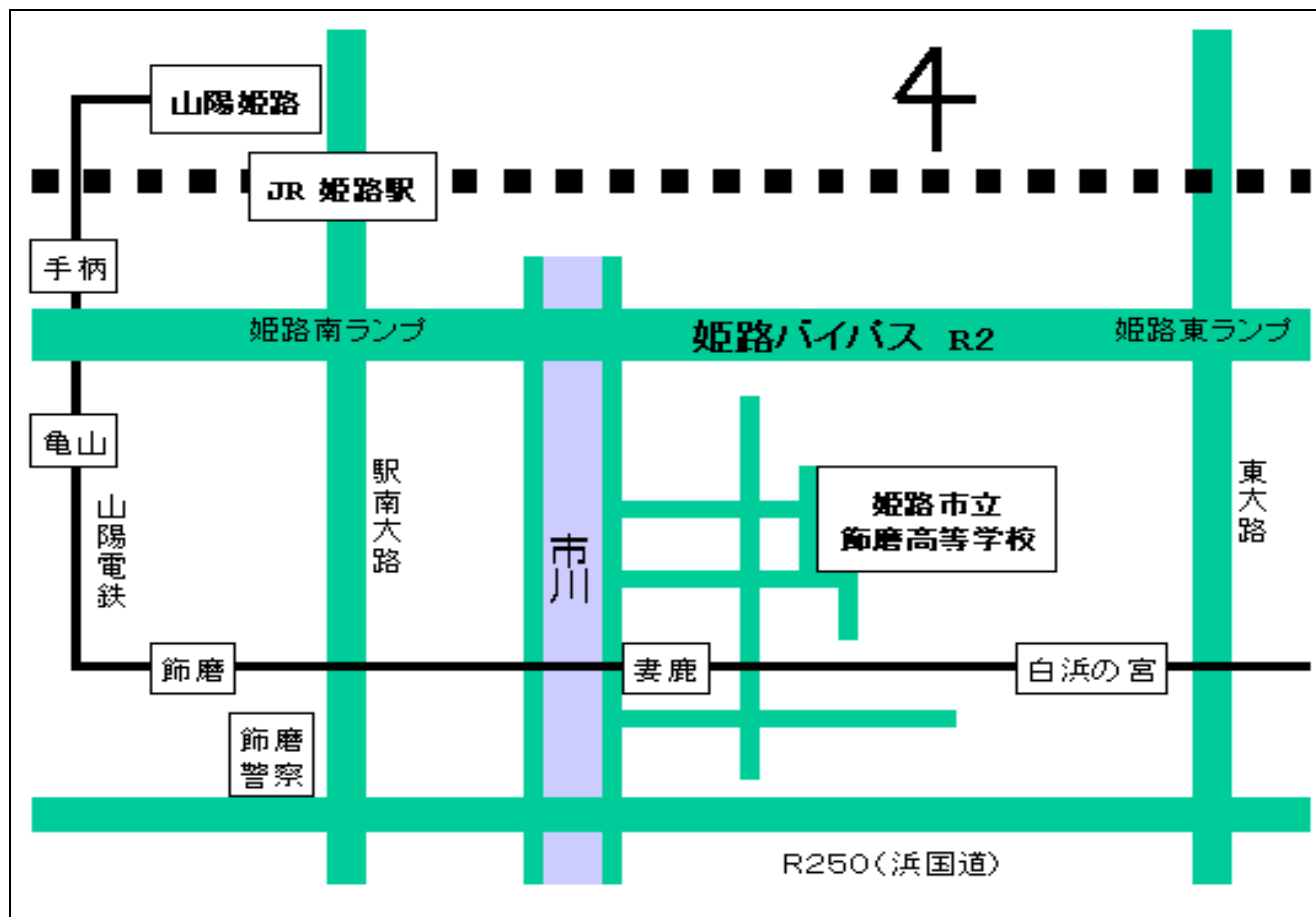
※ () 内は女性受験者

緊急時の対応

台風や地震などの自然災害等により、やむを得ず試験日程等を変更する場合があります。日程や場所が変更された場合は、姫路市ホームページで公表しますので、最新情報をご確認ください。

試験会場

姫路市立飾磨高等学校への案内図



試験会場最寄駅, 所要時間：山陽電鉄「妻鹿駅」下車 徒歩約10分

採用後の主なスケジュール

■ 4月 消防学校入校



ここからみなさんの消防人生がスタートします。

■ 9月 査閲



消防学校生活の最後には、半年間の集大成として、両親等見学のもと、各種訓練をお披露目します。



多種多様な災害現場を経験し、一人前の消防士として市民の皆さまの安心と安全を守ります。

■ 4月～9月 消防学校での生活



消防学校では、消防士として必要な体力や精神力を身につけます。

また、火災や救助など、実際の災害を想定した訓練を行い、災害現場で即戦力として活動できるよう、知識や技術を養います。

■ 10月～ 各消防署に配属



消防学校卒業後は、実際の災害現場で活動します。



女性一人ひとりが自分の個性や強みを活かせる様々な仕事があります



よくある質問とその答え



質問	回答
高校や短大を卒業していなければ、受験はできないのですか？	いいえ。平成17年(2005年)4月2日から平成21年(2009年)4月1日までに生まれた人であれば、誰でも受験できます。
入る前に何か資格は必要ですか？	準中型自動車(5t未満限定は不可)運転免許を取得してください。採用日までに取得できない場合は、採用後3年以内に取得してください。また、採用後は各種資格や研修制度、技術認定試験が充実しており、キャリアアップ制度も多種多様です。
なぜ女性採用枠が設けられているのですか？	消防職は、男性だけの仕事ではありません。女性一人ひとりが自分の個性や強みを活かせる様々な仕事があります。姫路市消防局は女性の採用に力を入れており、女性採用を明確化するため「女性採用枠(消防Ⅱ-B)」を設けています。
女性消防士の方はどんな業務をしているのですか？	姫路市消防局では、消防隊員や救急隊員として災害現場で活動するほか、広報や議会対応、予算編成などの総務業務、事業所の防火管理体制の立入検査などを行う火災予防業務、119番通報の受付や各部隊への出動指令を行う通信指令業務など、さまざまな分野で活躍しています。
救急隊員になりたいのですが・・・	救急隊員になるためには、まず、消防吏員として採用されなければなりません。一般的には消防吏員に採用後、消防学校で初任教育を受けます。その後、専科教育の救急科を修了し、救急隊員の資格を修得してはじめて、救急隊員として救急車に乗務することができます。さらに、救急救命士になるためには、救急隊員として実務経験を積み、救急救命士の養成課程を受講し、国家試験に合格することが必要となります。
消防士の勤務時間は？	姫路市消防局では、隔日勤務と毎日勤務の勤務体制があります。 <隔日勤務> 隔日勤務とは、9時00分から翌日9時00分までの24時間勤務のことを言います。 24時間勤務が終わった後の非番では、残業が発生することもあります。基本的には自宅等に戻って体を休めることができます。また、非番とは別に、公休もシフト制で割り当てられます。 <毎日勤務> 毎日勤務とは、8時35分から17時20分までの間に働く勤務のことを言います。消防局本部の職員、各消防署の予防担当や庶務担当などが毎日勤務をしています。



みなさんのご応募、お待ちしております！

